



能楽堂 舞語り *Lignée*

山本能楽堂 [国登録有形文化財]

2021年11月11日【木】- 13日【土】

11日(木) 開場 18:15 開演 19:00
12日(金) 開場 13:15 開演 14:00(※マチネ割引) / 開場 18:15 開演 19:00
13日(土) 開場 12:15 開演 13:00 / 開場 16:15 開演 17:00

■ご観劇料 S 席 5,000円/自由席 4,000円

※マチネ割引 S 席 4,500円/自由席 3,500円 (11/12 昼公演のみ)
(当日券500円アップ 未就学児はご入場いただけません)

【チケット取り扱い・お問い合わせ】

児雷也 06-4980-6884 (平日 11:00 ~ 18:00)
ticket@jiraiya.co.jp
児雷也のHPはこちら <http://www.jiraiya.co.jp/>



カンフェティ 0120-240-540 (通話料無料)
(受付時間 平日 10:00 ~ 18:00 ※オペレーター対応)
<http://confetti-web.com/jiraiya2021>



● チケット発売日 一般発売：2021年8月28日(土) ●



能楽堂 舞語り *Lignée*

山本能楽堂 [国登録有形文化財]

2021年11月11日【木】- 13日【土】

11日(木) 開場 18:15 開演 19:00
12日(金) 開場 13:15 開演 14:00(※マチネ割引) / 開場 18:15 開演 19:00
13日(土) 開場 12:15 開演 13:00 / 開場 16:15 開演 17:00

■ご観劇料 S 席 5,000円/自由席 4,000円

※マチネ割引 S 席 4,500円/自由席 3,500円 (11/12 昼公演のみ)
(当日券500円アップ 未就学児はご入場いただけません)

【チケット取り扱い・お問い合わせ】

児雷也 06-4980-6884 (平日 11:00 ~ 18:00)
ticket@jiraiya.co.jp
児雷也のHPはこちら <http://www.jiraiya.co.jp/>



カンフェティ 0120-240-540 (通話料無料)
(受付時間 平日 10:00 ~ 18:00 ※オペレーター対応)
<http://confetti-web.com/jiraiya2021>



● チケット発売日 一般発売：2021年8月28日(土) ●

ご挨拶

伝統からイノベーションを生む私たちの「新伝統」プロジェクト。

新伝統とは、先人の築いた日本の伝統芸能に学びつつ、次世代に持続可能な新しい舞台芸術を模索し創造していくこと。今回は能舞台より Lignée(血縁)をキーワードに、能・狂言の演出形式を踏襲しながらアート、舞踊、演劇を融合させた新たな日本の芸能を発信いたします。

伝統芸能 × 演劇 × 音楽 × アート

能舞台の凝縮された空間で、伝統 (traditional) と前衛 (avant-garde) のせめぎ合いをお楽しみいただけましたら、これに過ぎる幸せはありません。

作・演出 北林佐和子

演目

一

ちぎる黒髪

實川ふう、KING(金狗)

上方・地唄の代表曲「黒髪」をリミックス。さらに舞とヴォイスが愛に迷う心の闇を表現する。

二

インタビュー「新伝統」

山本章弘(能楽師) 11日19時
大森青児(映画監督) 12日14時
田中愛子(料理研究家) 12日19時
松田純一(作曲家) 13日13時
二宮新太郎(画家)・KING(歌手) 13日17時

聞き手 伊瑳谷門取・北林佐和子

次代につなぐべき伝統芸能について、各界文化人、アーティストに聞く。

三

SDGs十七のうち「すべての人に健康と福祉を」

ヤロウカブキ、音ノ羽

演劇に能の地謡、狂言の様式を取り入れた舞い語り。テーマは国連 SDGs の提唱する「誰も置き去りにしない未来」

四

Lignée(血脈)

伊瑳谷門取、實川ふう、ヤロウカブキ、音ノ羽

能の代表曲「石橋」、そこから発展した歌舞伎「連獅子」より、日本舞踊の技術を用いながら血のつながり、またはそれに匹敵するエネルギーの系譜(Lignée)を描く。

舞



伊瑳谷門取



實川ふう

演奏 音ノ羽 otonoha



坂上享



大谷加奈子

演劇

ヤロウカブキ Yarokabuki



小久保びん



山本直匡



小山祐美

唄



KING

空間美術



二宮新太郎

日本各地で絵画展、空間演出を行う。近年はフランス・パリで絵画制作や個展を行い、国内では東京、福島、熊本にて日本の風土を感じながら絵画を制作する。

舞・振付 伊瑳谷門取 Mondori Isaya

日本の伝統芸能を活かしながら独自の手法で新しい日本の舞踊メソッドを確立。ドラマやショー、ミュージカルなど他のアーティストの振付、演出、所作指導を手がける。舞をエンターテインメントする自在の舞人である。

舞・振付 實川ふう Fu Jitsukawa

歌舞伎の名門、實川家の血脈を継ぐ。2020年3月大阪・道頓堀で上演された「宇宙姫」では一か月ロングラン公演の初主演をつとめる。トラディショナルにもアバンギャルドにも縛られない和の表現者を目指す。

演奏・音楽 音ノ羽 otonoha

和太鼓グループ「打打打団 天鼓(現レビュー HTB 天鼓)」の元・中心メンバー坂上享と大谷加奈子による和楽器デュオ。和太鼓、三味線、篠笛を駆使したその演奏は高い評価を得ている。

唄 KING(金狗)

眠らない街に舞い降りた墮天使。人間を美の世界に墮落させるため、刺激的なビジュアル、そこに相反する官能ヴォイス、踊れば五臓六腑をえぐる力強さで地上に悦楽を撒き散らす。

演劇 ヤロウカブキ Yarokabuki

歌舞伎をはじめ能、狂言、神楽、舞楽にさかのぼる日本を代表する伝統芸能の動き、演技、演出を取り入れつつ、現代のストーリー、テーマ性を追求する舞う演劇団。

振付 洋あおい Aoi Hiro

元 OSK 日本歌劇団男役トップスター。退団後は国内外でライブ、ショーをプロデュース、主演の一方、商業演劇等で女優として活動。近年は大阪桐蔭高校吹奏楽部のマーチング振付を担当するなど活躍の場を広げている。

音楽 松田純一 Junichi Matsuda

17歳で浜崎あゆみの楽曲を担当。当時最年少でメジャーデビュー。以降、映画音楽やアジア圏の様々なアーティストに楽曲を提供。国連 SDGs を紹介する「つながる絵本 for SDGs」のテーマ曲を手がけている。

作・演出 北林佐和子 Sawako Kitabayashi

古典を活かした流麗な脚本、それと相反する現代的でスピード感あふれる演出。独自の世界観は「打打打団 天鼓」「京おどり」ほか、演劇、レビュー等、様々な方面に広がり、近年では異ジャンルの芸能を組み合わせた「GOTTA エンターテインメント」など、担当した作品は世界二十ヶ国1000公演を超える。2020年小説の分野で佐々木喜善賞(遠野文化賞奨励賞)受賞。

2021年 11月11日【木】-13日【土】

■ご観劇料 S席 5,000円/自由席 4,000円

※マチネ割引 S席 4,500円/自由席 3,500円 (11/12 昼公演のみ)

(当日券500円アップ 未就学児はご入場いただけません)

	開場	開演	開場	開演
11日【木】			18:15	19:00
12日【金】	13:15	14:00	18:15	19:00
	※マチネ割引			
13日【土】	12:15	13:00	16:15	17:00

山本能楽堂

大阪府大阪市中央区徳井町1丁目3-6

● 大阪メトロ谷町線・中央線 谷町四丁目駅
4番出口 徒歩5分

